

10 月 17 日：週明けのベトナム市場は 4 日ぶりの反落

ホーチミン市場の VN 指数は 0.97% 安の 1,051.58 ポイントで取引を終えた。同指数は先週末までに 3 日続伸していた。

週末に 10.9 ポイント上昇していたが、この日は 10.3 ポイント下落した。

ホーチミン市場の売買代金は 34% 減の 9 兆 5,500 億ドン（3 億 9,280 万米ドル）となった。

VN30 指数は 1.34% 安の 1,047.20 ポイントで引けた。

同指数採用銘柄のうち、18 銘柄が下落した。

主な値下がり銘柄では、ビンググループ（VIC）が 6.2% 安、ビンホームズ（VHM）が 4.6% 安と大きく下落した。

他にもカンディエン不動産（KDH）、HD バンク（HDB）、ベトコムバンク（VCB）といった銀行株が売られた。

一方で VN30 指数では採用銘柄である 8 銘柄が上昇した。その中でもペトロベトナムパワー（POW）は 3.2% 高と上昇し、マーケットを支えた。

他にもサコムバンク（STB）が 2.8% 高、ペトロベトナムガス（GAS）が 1.5% 高とそれぞれ上昇した。

外国人投資家は 7 営業日連続で買い越した。買い越し額は合わせて 2,357 億 5,000 万ドンとなり、主にビナミルク（VNM）、ドゥックザン化学（DGC）が買われた。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.63% 安、UPCoM 指数は 0.19% 安でそれぞれ取引を終えた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。